

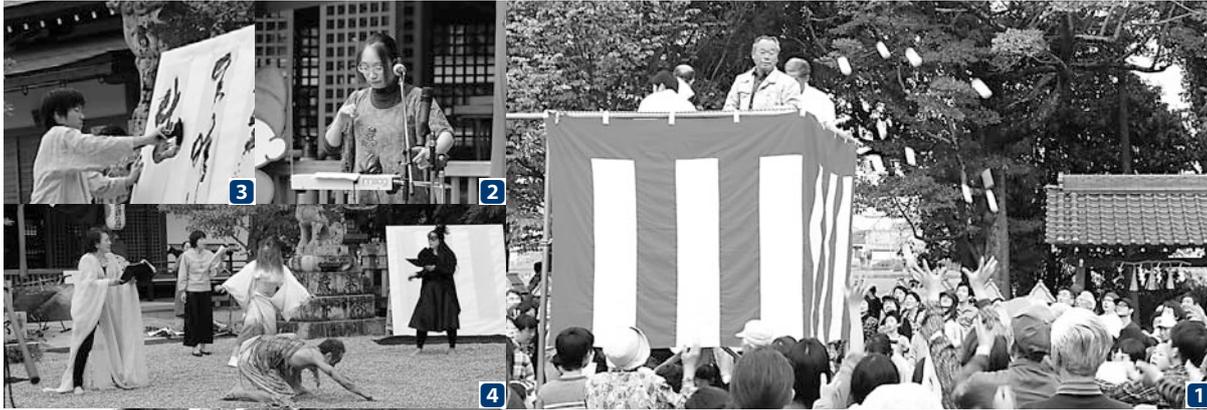


4月

19

おおれんぞ

## 音楽や踊りなどで五穀豊穡を祈願



1 おもちまきに多くの人が集まる 2 3 4 書と音楽、朗読で演じられた「黄泉返り イザナギとイザナミ」 5 風流舞「奏楽」が会場を盛り上げる 6 ジャズ演奏で落ち着いた時間が流れる

4月19日、多神社で、春の例大祭「おおれんぞ」が行われました。  
これは五穀豊穡を神に祈る春祭り  
で、主な行事は「おもちまき」。例  
年多くの参拝者が、まかれたお餅を  
取り合います。午前に神事が行われ、  
午後には芸能奉納が演じられました。  
芸能奉納は「勾玉天龍座」による  
書と音楽・朗読の共演や、町観光協  
会の風流舞「奏楽」による笛や太鼓  
に合わせた舞、「銀音じゃず楽団」  
による楽曲演奏が行われました。  
当日は、芸能奉納を鑑賞する人で  
賑わい、最後の行事「おもちまき」  
でも盛大な盛り上がりを見せました。

5月

5

矢部の綱かけ

## 村中を練り歩き豊作と村の安全を祈る



1 2 綱を担ぎ村中を練り歩く 3 道中、人々を綱で巻いて祝う 4 僧侶の読経で豊作と村の安全を祈る

矢部の綱かけは、米や麦が豊作で  
あるよう祈願する祭りで、江戸時代  
から続いているといわれています。  
5月5日、矢部公民館から、一同  
は綱を担いで伊勢音頭に合わせて村  
中を練り歩きました。道中、自治会  
役員宅、昨年と来年の当屋宅などに  
綱を持ち込んで祝い、家の人を綱で  
巻いていきます。村を周回すると、

村の南端小字ツナカケにある木に綱  
が掛けられました。  
稲苗・御神酒、牛の版画、模型の  
唐鋤、馬鋤などが供えられた後、僧  
侶の読経があり、参加者全員で豊作  
と村の安全を祈りました。  
その後、参加者は、牛刷の幣を持  
ち帰り、家の門口に貼って魔除けに  
しました。



▲自然を満喫しながら歩く参加者

4月29日に「第95回歩こう会」が開催され、92人が参加しました。今回の歩こう会では、宇陀市かぎろひの丘万葉公園などを訪れ、約7キロを散策しました。宇陀路大宇陀道の駅を出発した参加者たちは、心の森総合福祉公園を通り、うだアニマルパークで昼食をとりました。その後、宇陀市松山重要伝統的建造物保存地区を訪れ、歴史ある町並みの散策を楽しみました。

4月  
29

## 第95回歩こう会 かぎろひ浪漫歴史街道を散策



▲各団代表が誓いの言葉を宣誓

4月18日、中央体育館で「平成27年度田原本町スポーツ少年団入団式」が行われ、160人の団員が入団しました。式では、榮田本部長、来賓の片倉教育長、新葉体育協会会長からあいさつの後、田原本南リトルヤンキーススポーツ少年団の藤川日冨さんが「スポーツの喜びを学び、友情と協力を大切にします」と誓いの言葉を力強く述べました。

4月  
18

## スポーツを通して友情を誓う 平成27年度田原本町スポーツ少年団入団式

夏季の節電対策のために

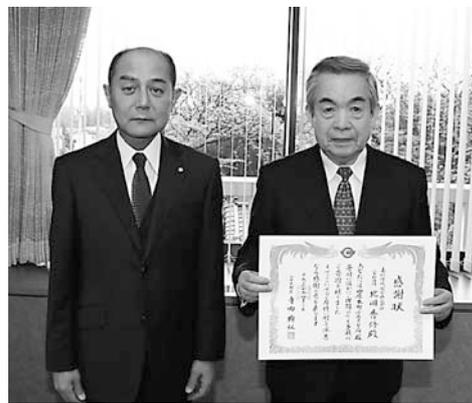
## 夏のエコスタイルキャンペーンを実施しています

秘書広報課法務人事係 ☎ 34-2056

期限 **10月31日** まで



町では、省エネの一層の推進を通じて、地球温暖化防止を図るため、また、夏季の節電対策の一環として、積極的に町施設における「適正冷房(28℃)」とそれにふさわしい職員の「軽装」(「ノー上着、ノーネクタイ」)を推進しています。皆様のご理解とご協力をお願いします。



▲町長から北川さんへ感謝状が贈られる

4月20日、町役場で南部環境開発(株)社長の北川秀修さんに感謝状が贈呈されました。これは、北川さんが行った本社のある田原本町への寄付に対して贈られたものです。感謝状を受け取った北川さんは「田原本町は第2のふるさとです。福祉のために役立ててもらえれば」とコメント。それを受け寺田町長は「町の福祉の充実に活用させていただきます」と謝辞を述べました。

4月  
20

## 町への寄付に感謝して 町役場で感謝状贈呈式